

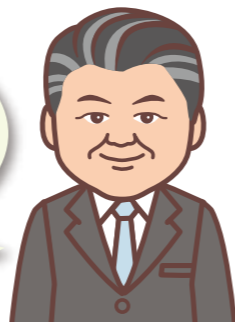
おサイフの健康診断をしてみよう!

札幌市のおサイフが健康かどうか、主な財政指標を政令指定都市※1の平均値と比較してみました。(平成24年度決算ベース)

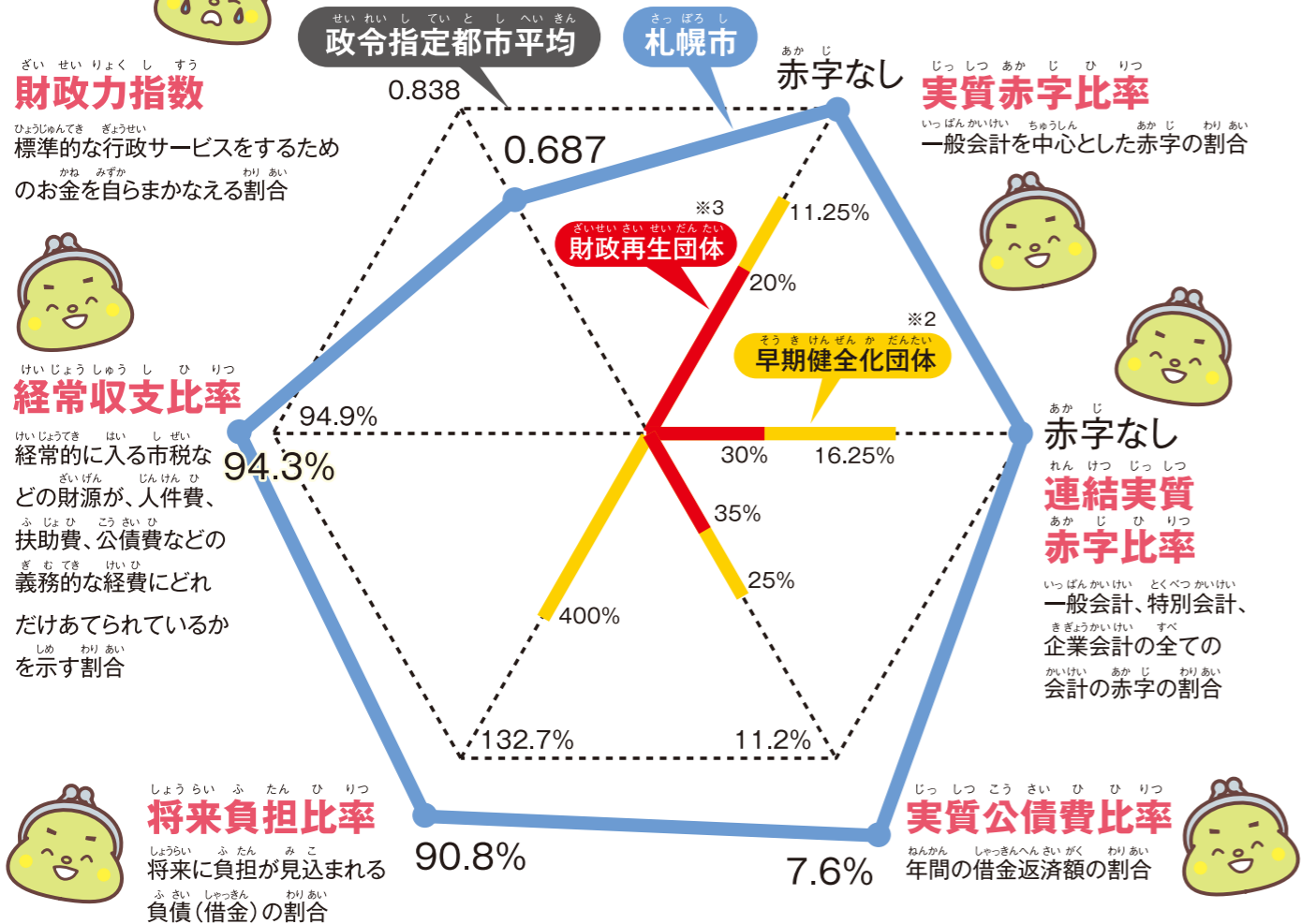
ざいせいしひょう
財政指標

ほかの政令指定都市と比べると、
財政力指数以外は良いみたい。
札幌のおサイフは安心なのかしら?

医療や福祉などの
義務的な経費が増えており、
自由に使えるお金が少ないので、
安心できません。



【グラフの見方】外に行くほど健康!



※1 政令指定都市…国が指定した人口50万人以上の大都市。平成26年3月時点で全国に20市あります。
 ※2 早期健全化団体…4つの指標のうち1つでもこの基準を超えると財政健全化計画をつくり、自主的な財政健全化に取り組むことになります。
 ※3 財政再生団体…国の指導、監督を受けながら確実な再生に取り組むことになり、お金の使い方が大きく制約されます。

これから財政はどうなっていくの?

ざいせい みとお
財政の見通し

おサイフの健康状態は他都市と比べると
良いみたいけど、これからも札幌市の財政は、
まだまだ大変な状況が続きそうだよ。

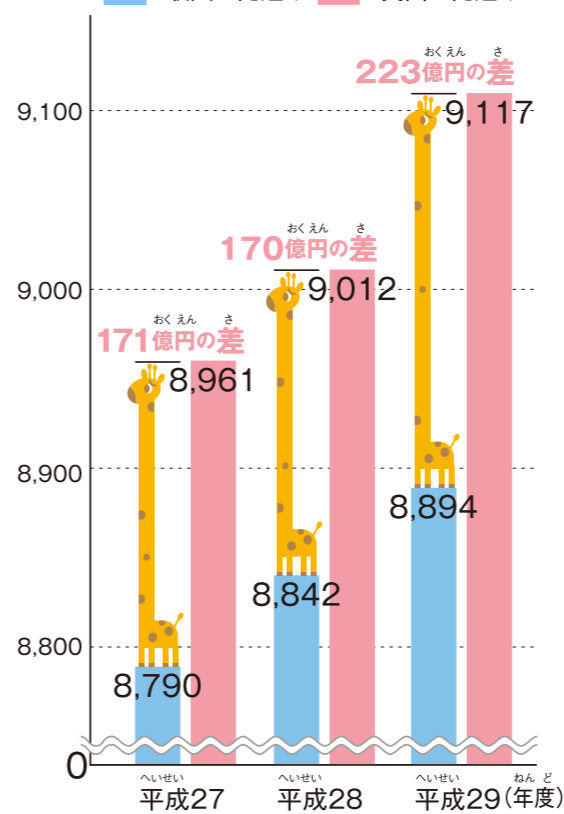


どうして
大変なの?



札幌市の今後の財政見通し(一般会計)

※平成26年1月試算
=収入の見込み =支出の見込み



原因1 「どうしてもかかるお金」が増える

医療や福祉にかかるお金は社会の変化にともなってどんどん増えていきます。これらは増えないようにするのが難しい支出なのです。

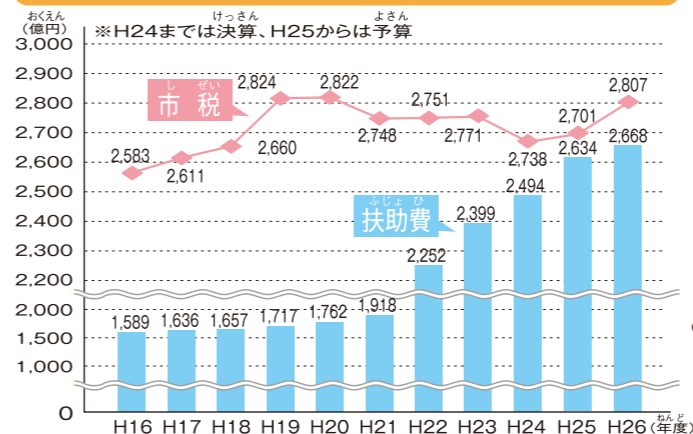
原因2 収入の伸びがなかなか見込めない

市税や地方交付税などの収入は、今後も大きな伸びがあまり期待できません。札幌市では、収入を増やすためにいろいろ工夫していますが、そう簡単に増やせるわけではないのです。

入ってくるお金が増えるのは
あまり期待できないけど、出ていくお金の
増加が見込まれているんだね。



市税収入と扶助費の推移



このような原因の背景には、
高齢化の進行や、働く世代の
人口の減少があげられます。



では、札幌市を
元気にするために、
市役所やみなさんで
何ができるか
考えてみましょう。

